

## SSH 生徒研究発表会（神戸）

令和元年 8 月 7 日（水）～8 日（木）に、神戸交際展示場で開催された「SSH 生徒研究発表会」に参加しました。この発表会は、全国の各 SSH 校から 1 グループのみ発表が許される発表会であり本校からは理数科 3 年生の 4 名が「アルミナ・シリカ系無機高分子ハイドロゲルによる水処理」のポスター発表を行いました。

1 日目は午前中に約 2 時間、午後から約 3 時間、計約 5 時間の発表を行いました。2 日目は午前中に各 6 分野(①物理・工学, ②生物(動物・医学系), ③生物(植物・農学系), ④化学, ⑤数学・情報, ⑥地学)から選ばれた代表校 6 校による口頭発表が行われました。また、午後のポスター発表では本校の大阪大学研修に参加している生徒と合流しポスター発表を見学してもらいました。

質疑応答が途切れることなく続き大学の先生からの専門的な内容の質問にもしっかりと答えることができました。また海外から来日した生徒によるポスター発表にも積極的に参加し、交流を深めることができました。



## 大阪大学訪問・SSH 生徒研究発表会見学研修

令和元年 8 月 7 日（水）～8 日（木）に、大阪大学訪問・SSH 生徒研究発表会見学研修を行いました。40 名（1, 2 年生希望者）の参加生徒全員で大阪大学レーザー科学研究所を訪問しました。

兒玉 了祐センター長より「夢（無）から現実（有）へ」という演題で講演をしていただき、光はいくらでも小さい時間におさめることができるという内容を分かりやすく話していただきました。

施設見学では光量子ビーム科学部門の施設見学を行いました。レーザーにエネルギーを加えるのにガラスが使用されているという説明を模型を用いて説明していただきました。ワークショップでは重森 啓介 教授が砂糖水を使用してレーザーポインターの光が曲がるという実験を行いました。

40 名の内 10 名の生徒は、この後、神戸に移動し 8 日に「SSH 生徒研究発表会」を見学しました。

